

和歌山県教育委員会

資料提供

令和6年9月13日 14:00

博物館で紀伊半島の**聖地**巡礼

特別展「聖地巡礼—熊野と高野—」

～第Ⅲ期「人・道・祈り—紀伊路・伊勢路・大辺路をゆく—」～

の開催について～

和歌山県立博物館では、今年6月15日（土）から翌令和7年3月9日（日）までの期間、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年を記念して、特別展「聖地巡礼—熊野と高野—」を開催しています。

10月12日（土）～11月24日（日）には、第Ⅲ期展示として「人・道・祈り—紀伊路・伊勢路・大辺路をゆく—」と題した展覧会を開催する予定にしています。この展示では、熊野三山や高野山といった霊場をつなぐ“道”を取り上げるとともに、それらの沿道に所在する寺社・霊場とその名宝の数々をご紹介します。旅人気分、博物館で紀伊半島の“霊場めぐり”をしてみたいはいかがでしょうか？重要文化財 14 件、和歌山県指定文化財 5 件、三重県指定文化財 5 件を展示します（会期の前期（10/12～11/4）、後期（11/6～11/24）で一部の作品について展示替えを行います）。

展覧会名：世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念特別展「聖地巡礼—熊野と高野—」
第Ⅲ期「人・道・祈り—紀伊路・伊勢路・大辺路をゆく—」

会場：和歌山県立博物館 1階 企画展示室・常設展示室（〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14）

会期：令和6年10月12日（土）～ 同年11月24日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館受付は午後4時30分まで）

休館日：月曜日。ただし、10月14日（月祝）・11月4日（月祝）は開館し、10月15日（火）・11月5日（火）は休館。

主催：和歌山県立博物館

入館料：一般1000円（800円）、学生800円（600円）（ ）は20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、和歌山県内在学中の外国人留学生は無料

※10月13日（日）・11月16日（土）・11月17日（日）・11月22日（金）は入館料無料

※駐車料金（博物館利用の方は最初の2時間無料、以後30分ごとに100円追加）

担当課：県立博物館 学芸課

担当者：学芸課長 坂本亮太 電話：073-436-8670

メール：admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

【みどころ 1】 紀伊路・中辺路の霊場めぐり

- 熊野三山や高野山といった霊場以外にも、熊野参詣道の紀伊路・中辺路沿いには霊場がひしめいていました。熊野の御子神を祀ったとされる王子社をはじめ、西国三十三所霊場第二番札所の紀三井寺（和歌山市）のほか、地蔵峰寺（海南市）・得生寺（有田市）・興国寺（由良町）・道成寺（日高川町）・鬪雞神社（田辺市）など様々な寺社があります。室町時代以降の旅人たちは、これらの寺社に立ち寄りながら熊野参詣や巡礼をしていました。この展示では、昔の旅人たちも見たであろう、寺社の名宝の数々を紹介します。博物館でブラリ霊場めぐりの旅を堪能してみたいはいかがでしょうか。

【みどころ 2】 大辺路の自然・風景と信仰

- 大辺路は紀伊半島西部の海岸沿いに、田辺から那智山・新宮へと向かう道です。大辺路は勾配もある厳しい道ではあるものの、海岸を見ながら行く風光明媚な道で、江戸時代に大辺路を旅した人は「無双の絶景」とも評しています。熊野の自然に触れて様々な美術作品も生み出されました。また修験者などの通行もありました。紀南の寺院に数多く残る長沢蘆雪の作品などを交え、大辺路の雄大な自然と風景、そして沿道の信仰の様相についても紹介します。

【みどころ 3】 伊勢参宮・西国巡礼と関わる伊勢路

- 室町時代以降、庶民による伊勢参宮と西国巡礼が盛んになります。そして、伊勢参宮後に熊野へと向かう道として、伊勢路は本格的に利用されるようになりました。伊勢路の歴史とともに、伊勢参宮・西国三十三所巡礼・熊野参詣など、複雑に絡み合った信仰と参詣の文化を紹介します。伊勢路を知ることで、紀伊路・中辺路、大辺路の性格や魅力についてもあらためて発見していただけたらと思います。

【主な出陳予定作品】

★第Ⅲ期における全出陳資料の一覧（展示替え予定）は、9月下旬頃に当館ホームページ（<https://hakubutu.wakayama.jp/>）で紹介します。【前期】【後期】記載のないものは通期展示。



写真1 重要文化財 道成寺縁起 下巻（道成寺蔵）【後期】
※前期は上巻を展示



写真2 三重県指定文化財
薬師如来坐像（真巖寺蔵）



写真3-1 重要文化財 群猿図屏風 右隻（草堂寺蔵）【前期】



写真3-2 重要文化財 群猿図屏風 左隻 長澤蘆雪筆
（草堂寺蔵）【後期】

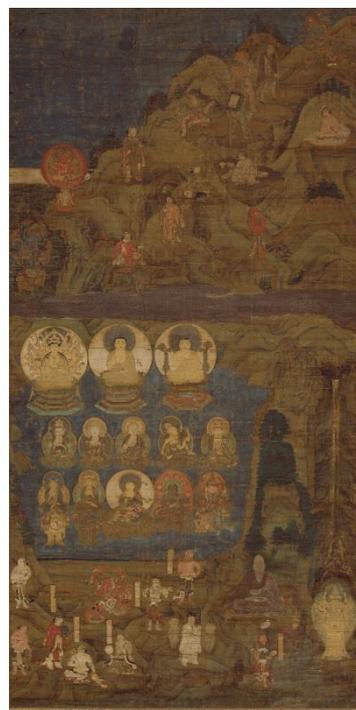


写真4 重要文化財
熊野本地仏曼荼羅
（聖護院蔵）【前期】



写真5 重要文化財
阿弥陀如来立像
（善教寺蔵）



写真6 重要文化財
法燈国師像
（興国寺蔵）【後期】

【イベント・関連情報】

◇記念講演会

塚本明氏（三重大学教授）

「江戸時代の熊野街道と貧しき旅人たち—伊勢路沿いの古文書史料から—」

10月12日（土）午後1:30～午後3:00 県立近代美術館（博物館となり）2階ホール

※申し込み不要、費用不要

◇博物館講座

10月27日（日）袴田舞（当館学芸員）「長沢蘆雪と紀南の寺院」

11月9日（土）佐藤顕（当館学芸員）「江戸時代の熊野参詣と紀伊路」

※ともに午後1:30～午後3:00 県立近代美術館（博物館となり）2階ホール

※申し込み不要、費用不要

◇ミュージアムトーク（展示解説）なども随時開催中！

詳しくはHP (<https://hakubutu.wakayama.jp/>) をご覧ください。

詳細はポスターやチラシもご参照ください。

◇第Ⅳ期・第Ⅴ期の内容と講座も紹介！

- ・第Ⅳ期「熊野信仰の美と荘厳—熊野速玉大社の神像と古神宝—」

（令和6年12月7日（土）～令和7年1月19日（日））

博物館講座 いずれも午後1時30分～午後3時 県立博物館2階 学習室

12月14日（土）原田直輝（当館学芸員）「神宝の歴史と熊野速玉大社の古神宝」

1月12日（日）島田和（当館学芸員）「神のすがた—熊野速玉大社御神像—」

- ・第Ⅴ期「蘇りの地・熊野—熊野本宮大社と湯峯・熊野川—」

（令和7年2月1日（土）～同年3月9日（日））

博物館講座 いずれも午後1時30分～午後3時 県立博物館2階 学習室

2月8日（土）丹野拓氏（和歌山県世界遺産センター調査員）「本宮周辺の古道と遺跡」

2月23日（日）蘇理剛志氏（和歌山県立紀伊風土記の丘学芸員）「熊野本宮大社の祭りと行事」

※詳しくはチラシをご参照ください

※添付のチラシ、出陳予定作品などの画像データは、下記のアドレスにご連絡いただければ、送付いたします。

admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp（博物館メールアドレス）